

令和5年度

成果型・ジャンプアップ予算

今年度の予算のキャッチフレーズは、令和3年度の「よーいドン」、令和4年度の「ステップアップ」に続く「成果型・ジャンプアップ予算」です。令和5年度を飛躍の年にする、成果・結果を目に見える形にするという思いを込めています。アフターコロナを見据え、多様な人が活躍していくまちをめざしていきます。

問 財政課(☎0848-67-6028)



←市HP

赤ちゃんから高齢者まで
みんなが笑顔になれる予算を!
(すなみ海浜公園にて、向井さん一家)



今年度の予算の
特長を表す
3つの視点で
主な事業を紹介します

予算の視点 1

よりきめ細かい
支援を行うため、新たに
こども部を設置!
詳しくはP.8へ

子ども・子育て支援 (7.2億円)

子どもや子育てに関する支援を拡充するとともに、質の向上を図ることにより、必要なサービスが必要としている人へ行き渡るよう取り組みを強化します。

乳幼児等医療費助成事業【2億2,113万円】

18歳(高校生)までの対象年齢の拡充と、所得制限の撤廃を10月から実施。0歳~18歳の子どもがいる全ての子育て世帯の経済的負担を軽減し、安心して子育てができる環境を整備



子どもの居場所づくり事業【3億1,988万円】

保護者のニーズに応え、夏休みなどの長期休業日などにおける放課後児童クラブの開所時間を午前7時30分に繰り上げ



出産・子育て応援給付金事業【4,534万円】

妊婦・生まれた子に対して各5万円を給付し、LINEでの育児相談を実施するなど、妊娠から出産後までをサポート



予算の視点2

教育・人づくり (8.0億円)

未来やイノベーションの担い手となる人たちが、市の産業・地域で活動・活躍できるように「教育・人づくり」を進めます。



New!

仕事体験提供事業 「こどもおしごとチャレンジ」 【2,000万円】

企業や事業者と連携した仕事体験の講座や、企業の取り組みを体験するイベントの開催など、子どもたちに仕事や職業について学ぶ機会を提供



スタートアップ創出シティ カレッジ事業【320万円】

受講者の事業計画をブラッシュアップして事業が「動き出す」ところまでを支援し、新たな産業創出・地域活性化につなげていく。新たな事業を実現するための実践的講座により、起業意識を醸成

女性活躍支援事業【708万円】



就労に意欲のある子育て中のお母さんに向けた、ママワークスクールなどの就労支援プログラムを実施。市役所2階スペースを活用し、リラックスした雰囲気で開催

New!

プログラミング教育推進事業 【250万円】

中学生向けプログラミング教材の導入や、教員の研修などを充実させ、次代の人材を育成

予算の視点3 多様な人々の参画・活躍を後押し

市民一人ひとりがそれぞれの持ち味を発揮し、それぞれの新たな一歩を踏み出すことができるよう、多様な人々への取り組みを進めます。

(1.8億円)

地域共生社会推進事業【2,772万円】

高齢・障害・子ども・生活困窮などの複合的課題があり、分野別制度では対応できない事例に対応するため、多機関協働により相談支援を一体的に行う「地域共生センター」を設置



New!

障害者就労推進事業 【1,200万円】

働きたい障害のある人が気軽に相談できる「就労応援相談ステーション」を設置し、企業との雇用環境づくりや、連携体制の整備により、就労支援を強化

ひきこもり相談支援事業【950万円】

本人や家族が安心して相談できる「ひきこもり相談ステーション」を開設し、居場所づくりを支援



3つの視点を支える手段として、2つの取り組みを推進!

取り組み
1

【継続的な視点】デジタル化の推進

デジタル技術を活用して市民サービスの向上や行政運営の効率化、関係人口の創出に取り組みます。



大型ゴミ
収集をデジタル
マップ化して
効率アップ!

デジタル化推進事業 【6,242万円】

市が解決したい課題に対して事業者から課題解決の提案を募集。市が費用を負担して実証実験を行い、デジタルサービスの実装をめざす。また、市内でもデジタルツールなどを活用した業務改善を実施

スマート農業支援事業【310万円】

「みらいトーク」での市民との対話をもとに生まれた事業。認定農業者を対象に水田への水位センサーなどの導入に対して補助し、農作業の省力化・効率化などを実現



新しい農業に
チャレンジ!

取り組み
2

【基盤づくり】公共施設マネジメントの推進

将来世代も使用する公共施設や、道路や橋梁などの整備と長寿命化に取り組みます。

New!

円一エリア再編 【1,720万円】

歴史民俗資料館や駅前放課後児童クラブを元ゆめきやりあセンターへ移転。移転後の円一エリアの一体的な整備・活用に関する基本計画を策定し、公共施設の再編や新たな活用を推進



New!

本郷支所移転【2,040万円】

本郷支所を耐震性のある別館に移転し、本郷地域における公共施設の再編を図る。現在別館で行われている各種団体の活動の場は、本郷生涯学習センターなどへ移転



これらとともに「道路、橋梁、河川、交通安全施設等の改良・維持管理」20.7億円などを実施し、ソフト事業・ハード事業の両面でバランスのとれた施策を実施します。

その他の主な事業

New! コミュニティ・スクール普及事業 【26万円】

学校と地域などが力を合わせて学校の運営に取り組む学校運営協議会と地域学校協働本部を一体的に推進する「コミュニティ・スクール制度」の理解促進を図るため、講演会を開催



New! 佐木島自転車レース事業 【500万円】

自転車によるスポーツ振興と佐木島の活性化を目的として、プロチームのヴィクトワール広島と連携し、7月8日(土)に行われる離島初のロードレースの開催を補助



ゼロ・カーボン(脱炭素)に向けた取り組み

New! (仮称) 地方公共団体実行計画等 策定事業【2,180万円】(2カ年分)

令和5・6年の2カ年で、2050年ゼロカーボン達成に向けた計画を策定。公共施設等への太陽光発電設備等の導入計画、再生可能エネルギー導入計画など、4つの計画を策定



New! 認定こども園施設整備費補助事業 【3億1,711万円】

増加する教育・保育ニーズに応えるため、皆実みどり幼稚園とみどり幼稚園が幼稚園型認定こども園へ移行するための費用の一部を補助。0歳児から就学前までの子どもに教育・保育できる環境を整備



New! 重度障害者のタクシー利用 助成事業【443万円】



バスの利用が困難な重度の障害のある人の社会参加を促進するため、タクシー利用料金の一部を助成

シティプロモーション推進事業 【1,041万円】

市民や企業、市が一丸となり取り組むまちの魅力づくりやその情報発信などにより三原への「認知」・「関心」を創出。シティプロモーションの取り組みを通じて、ターゲットと三原との「関係」を生む「ふるさと納税」の獲得も推進



公式サイト▶



公式サイト
運営中!

令和5年度予算について

詳しい情報は市庁舎で確認してください。

市長の
施政方針▶



市長の
記者会見▶



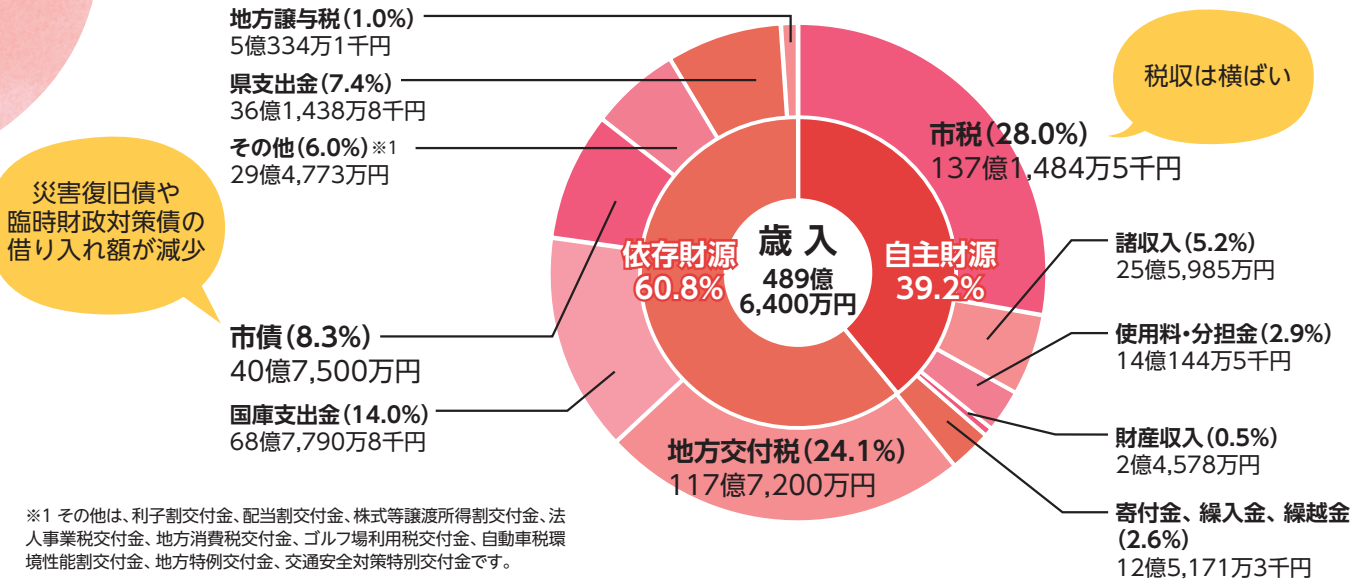
次期長期総合計画の策定 【907万円】

令和7年度を初年度とする新たなまちづくりの総合計画策定に着手。令和5年度は、目標とする未来像を実現する道筋を未来から現在へとさかのぼる「バックキャスト手法」を取り入れ、基本構想を策定

グラフから見る令和5年度の市の予算!

一般会計歳入

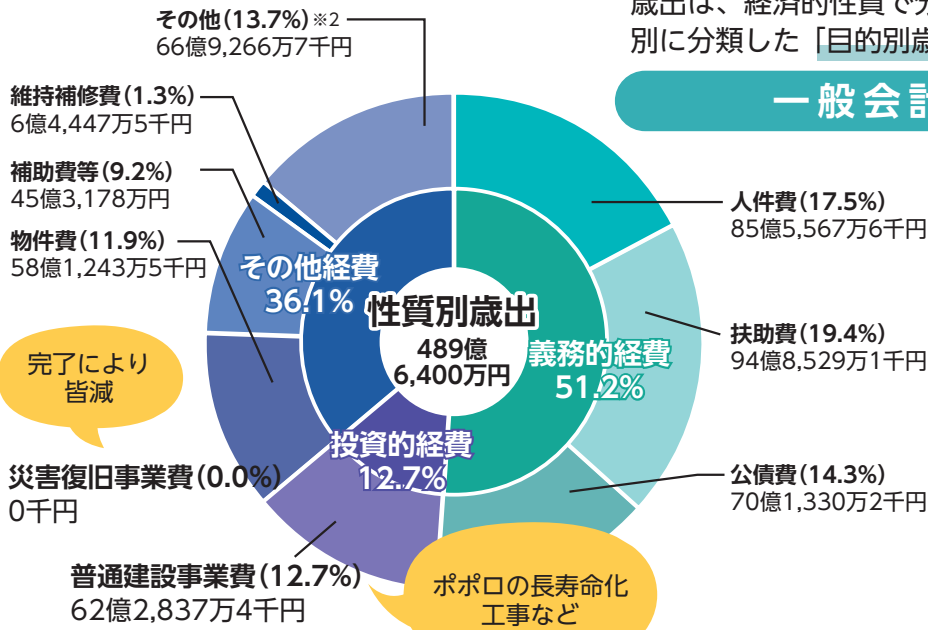
前年度比約1.2%増。2年連続の増額編成



※1 その他は、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、法人事業税交付金、地方消費税交付金、ゴルフ場利用税交付金、自動車税環境性能割交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金です。

歳出は、経済的性質で分類した「性質別歳出」と行政の目的別に分類した「目的別歳出」のそれぞれで内訳を表します。

一般会計歳出(性質別)

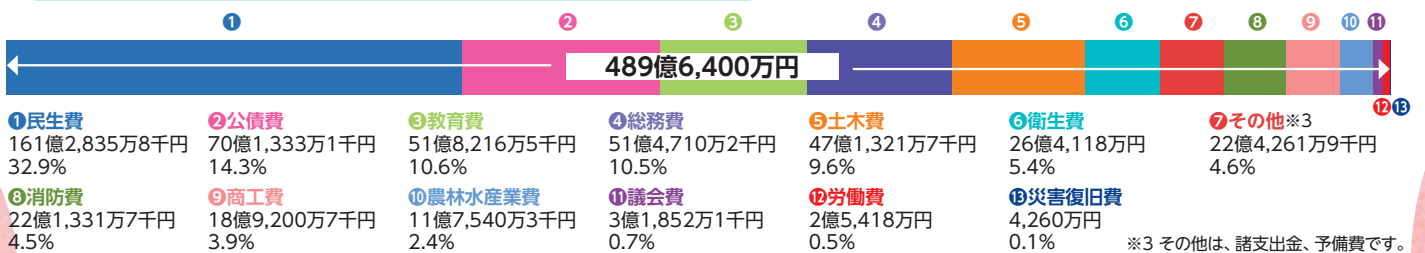


何の費用なの?(性質別)

- 【人件費】市職員の給与や議員報酬など
- 【扶助費】子どもや高齢者などを支える福祉に係る費用
- 【公債費】市が国や銀行などから借りたお金の返済

※2 その他は、積立金、出資金、貸付金、繰入金です。

一般会計歳出(目的別)



どんなことに使われている?(目的別)

- 【民生費】子育てや高齢者などの福祉サービス
- 【総務費】戸籍・住民登録、地域振興、選挙など
- 【衛生費】健康増進、疾病予防、環境対策など
- 【土木費】道路、河川などの維持管理など